

《総説》

褥瘡の治療とケア  
—外科的治療を中心に—

鳥居 修平

相山女学園大学看護学部看護学科

要 旨

看護師を対象に褥瘡の外科的治療の概要について外科医の経験から述べた。褥瘡の治療には全身管理と局所治療があり、局所治療はさらに保存的治療と外科的治療とに分けられる。看護師が主体的に関与するのは保存的治療であるが、外科的治療も十分に理解し、褥瘡のトータルケアの中で正しく位置づけられることが求められている。外科的治療は適切に行えば、保存的に得られない治療期間の短縮や優れた機能、形態の回復が達成できる。手術の適応、デブリードマンの方法、周術期のケア・管理について述べた。手術は皮弁移植が基本であり、周術期における看護師のケア・管理が欠かせない。

キーワード：褥瘡，外科的治療，治療とケア，手術，看護師